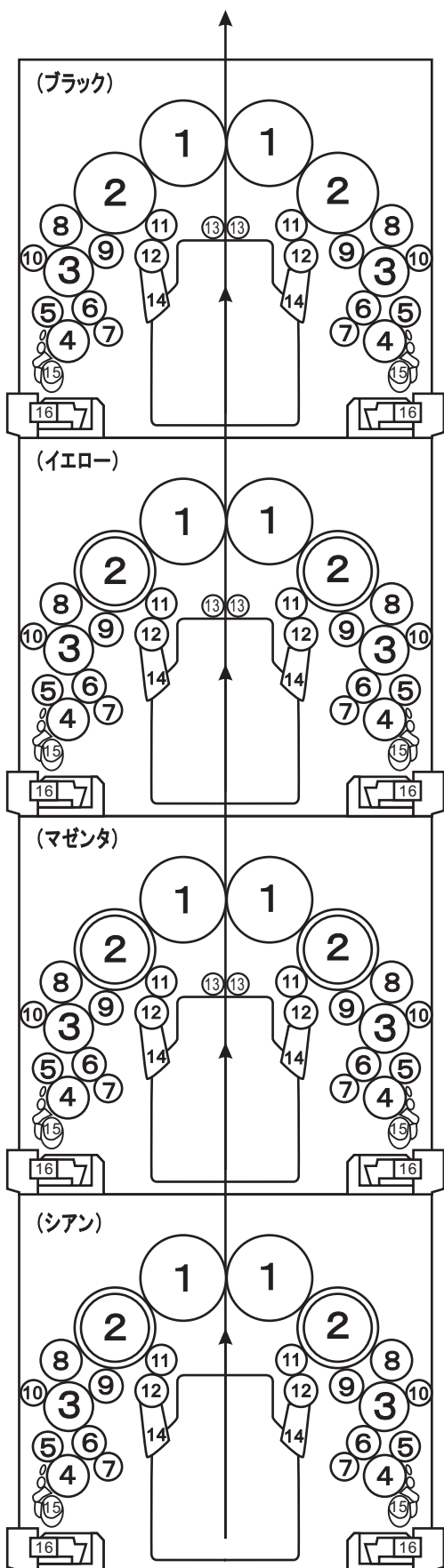


## 資料5 印刷ユニットの構造・機能概要



説明:

印刷ユニットの中央部には、一対のブランケット胴が互いに接して左右に配置されている。それぞれのブランケット胴の斜下方には、版胴が配置され、それぞれカップルを形成している。カップルの下方には、刷版に湿し水を供給するダンプニング装置(11、12、14)と、インキを供給するインキング装置(3～10、15、16)が配置されている。ブランケット胴にはゴム製のブランケットが、版胴にはアルミニウム製の刷版がそれぞれの外周面に装着されている。ダンプニング装置はスプレー、クロムローラーおよびゴムローラーなどから構成され、インキング装置はインキポンプ、インキレール、インキシリンダおよびゴムローラーなどから構成されている。

被印刷体であるウェブ料紙は、相接する2つのブランケット胴の間を下方から上方に向かって走行する間に、その表裏に印刷がなされる。印刷の画線イメージは、版胴に装着された刷版上にあり、その画線エリアは親油性で、それ以外の非画線部のエリアは親水性となっている。親水性の非画線エリアには、ダンプニング装置から供給される湿し水が付着し、インキの付着は妨げられる。他方、親油性の画線エリアには、多数のローラーの間を通過して薄く伸ばされフィルム状となったインキが付着し、湿し水の付着は妨げられる。この刷版上のインキは、隣接するブランケット胴に一旦移され、次にウェブ料紙に転写されることで印刷が完了する。

アンチファンアウトローラー(13)は、印刷時のわずかな紙の伸びを矯正して2色目以降の印刷ずれを防ぐ機構である。

1. ブランケット胴
2. 版胴(◎はシェル版胴)
3. 大インキシリンダ
4. 小インキシリンダ
5. ペンローラー
6. インキ渡りローラー
7. インキ練りローラー
8. インキ着けローラー
9. インキ着けローラー
10. インキ練りローラー
11. 水着けローラー
12. クロムローラー